

# 令和4年度事業報告書

「生活衛生関係営業の運営の適正化及び振興に関する法律」に基づき、生活衛生関係営業の経営の健全化を通じてその衛生水準の維持向上を図り、併せて利用者又は消費者の利益の擁護を図ることを目的として、次の事業を実施した。

## 1. 会議開催等事業

理事会等開催 [定款第5章、7章]

年月日	開催場所	種別	議案事項等
4. 5. 19	センター事務所	監査	令和3年度会計監査
4. 6. 6	神戸メリケンパークオリエンタルホテル	理事会	令和3年度事業報告・決算報告、理事長・副理事長及び常務理事の自己職務状況報告、定例評議員会招集
4. 6. 28	兵庫県中央労働センター	評議員会	議長選出、令和3年度事業報告・決算報告、令和4年度事業計画・収支予算報告
5. 3. 6	兵庫県中央労働センター	理事会	令和5年度事業計画・予算、資金調達及び設備投資の見込み、理事長・副理事長及び常務理事の自己職務状況報告、公益法人検査の実施に伴う結果に関する件、「生活衛生営業衛生水準向上・活性化事業実施要綱」、「就業規程」、「研修及び講習会等における講師謝金、旅費の支払基準表」の改正に関する件

## 2. 関係行政機関・関係団体等連絡調整事業

(1) 関係行政機関並びに関係団体等との連絡調整を図った。[定款第4条7号]

新型コロナウイルス感染症拡大による緊急事態宣言等によりリモート(W e b)での参加となった会議等もあった。

・都道府県センター新任経営指導員研修会

(ZOOM:令和4年4月13日・20日・27日・5月18日・25日・6月8日・15日)

(全国生衛会館他:令和4年5月12日～13日)

・都道府県センター事務局代表者会議 (ZOOM:令和4年4月22日)

・新規営業許可店舗情報等の整備に関する会議 (ZOOM:令和4年6月1日)

・新規営業許可店舗名簿整備に関する説明会議 (ZOOM:令和4年7月8日)

・産学公人材イノベーション推進協議会 (県立大学:令和4年7月6日)

・近畿ブロック指導センター会議 (大阪キャッスルホテル:令和4年9月29日～30日)

・生衛業経営セミナー (ホテル日航奈良:令和4年10月31日)

・都道府県センター事務担当者会議 (ZOOM:令和5年2月10日)

・都道府県センター経営指導員研修会 (全国生衛会館他:令和5年3月9日～10日)

・都道府県センター理事長会議 (ZOOM:令和5年3月14日)

(2) 生活衛生関係営業に係る情報の収集につとめ、資料の提供を行った。[定款第4条5号]

### 3. 相談指導事業

生活衛生業の衛生水準の維持向上、経営の安定を図ることにより、消費者の利益擁護を推進することを目的として相談指導の実施体制を充実するとともに、日本公庫と連携して貸付制度の効果的な活用を促進した。

#### (1) 中央相談指導事業

- ① 生活衛生営業相談室設置要綱に基づき相談室を設置し、融資、税務等の窓口相談並びに指導を行った。〔定款第4条1号〕【公1】

対象業種	指 導 件 数 (件数)							合計
	融資	経理	税務	労務	衛生	経営	その他	
理 容	9		5	5	6	49	26	100
クリーニング	4				2	49	27	82
美 容	101		43	43	44	97	75	403
旅 館						15	6	21
浴 場	11		1	1	8	52	32	105
興 行						8	4	12
鮭 商	3		1	1	2	54	26	87
社 交	3		1	1	1	33	18	57
麵 類	3		2	2	2	46	29	84
食 肉						28	12	40
喫 茶	3		1	1	1	15	8	29
料 理	6		4	4	4	22	15	55
飲 食	144	4	53	56	65	134	108	564
食鳥肉						13	9	22
中 華	9		3	3	5	36	23	79
氷 雪						2	2	4
合 計	296	4	114	117	140	653	420	1,744

\*利用者・消費者の苦情等処理に対する指導を行った。〔定款第4条2号〕

指導件数 8件 (理容2件、美容4件、飲食業2件)

- ② 相談指導顧問設置事業〔定款第4条1号〕【公1】

相談指導顧問設置要綱に基づき相談指導業務の充実強化を図るため専門的知識を有する者を相談指導顧問として配置し、原則として月1回の無料法律相談を実施した。(神戸市3回、姫路市3回)

相談件数 6件 (理容2件、公衆浴場業1件、麺類飲食業1件、飲食業2件)

#### (2) 地区相談指導事業〔定款第4条1号〕【公1】

地区生活衛生営業相談指導事業実施要綱に基づき地域の実情に応じた相談指導を行うため、地区生活衛生営業相談室を開設した。

実施日 令和5年2月22日 場 所 日本政策金融公庫豊岡支店会議室

対象業種	相 談 件 数 (件数)							合計
	融資	経理	税務	労務	衛生	経営	その他	
飲食業	4	4		3	3	4	4	22

(3) 巡回相談指導事業〔定款第4条1号〕【公1】

営業所等を巡回し、経営指導員による相談指導を実施した。

対象業種	指 導 件 数 (件数)							合計
	融資	経理	税務	労務	衛生	経営	その他	
理 容	1		1	1	1	1	1	6
クリーニング	5		5	5	5	5	5	30
美 容	3		3	3	3	3	3	18
旅 館								
浴 場	5		5	5	5	5	5	30
興 行	2		2	2	2	2	2	12
鯨 商	1		1	1	1	1	1	6
社 交								
麵 類	5		5	5	5	5	5	30
食 肉	5		5	5	5	5	5	30
喫 茶	17		17	17	17	17	17	102
料 理	2		2	2	2	2	2	12
飲 食	8		8	8	8	8	8	48
食鳥肉	1		1	1	1	1	1	6
中 華	5		5	10	11	11	11	53
氷 雪	4		4	4	4	4	4	24
合 計	64		64	69	70	70	70	407

(4) 生活衛生関係営業経営改善資金融資等指導事業【公1・他1】

- ① 生活衛生関係営業経営改善資金融資制度に基づき生活衛生関係営業の経営の健全化を促進するため、相談指導を行うと共に関係機関との連携強化を図った。〔定款第4条1号、7号〕

融資申込・相談件数 12件 (クリーニング 2件、飲食業 10件)

- ② 生活衛生営業経営特別相談員の新任養成に必要な講習会を開催した。〔定款第4条1号、4号〕

年月日	開催場所	出席人員	内 容
5. 2. 10	兵庫県中央労働センター (神戸市中央区)	4人	「特別相談員の役割について」 兵庫県生活衛生営業指導センター 事務局長 都倉敏明 「生活衛生営業経営改善貸付の取扱について」 (株)日本政策金融公庫神戸支店 国民生活事業 融資第二課長 多田武志 「確定申告のきほん～青色申告での申告や消費税のしくみまで」 佐藤会計事務所 税理士 下阪琢真 「衛生法規について」兵庫県健康福祉部健康局生活衛生課 環境衛生班 主幹 犬伏孝代

- ③ 生活衛生同業組合職員との連絡会議を開催した。〔定款第4条5号、6号〕

年月日	開催場所	出席人員	内 容
4. 9. 1	兵庫県中央労働センター (神戸市中央区)	10人	指導センター事業について

④ 生活衛生関係営業の経営改善等にかかる連絡会議を開催した。〔定款第4条1号、4号〕

年月日	開催地	出席人員	業種	内 容
4. 7. 11	丹波篠山市	63人	理容・美容	「理容師法・美容師法、消毒について」 丹波健康福祉事務所食品薬務衛生課主任 辻田久美子 「高齢者・障害者訪問理美容サービス事業について他」 丹波篠山市保健福祉部 水口優子・布川ももこ 「訪問理美容サービスについて」丹波市健康福祉部 村上浩一
4. 9. 5	小野市	78人	理容・美容	「生衛業の収益力向上について」 ㈱リフェイス 代表取締役 中村佳織 「コロナ感染症の予防対策の実践と集客について」 (一社)神戸食品微生物科学協会 会長 武政二郎 「理容師法・美容師法、消毒について」 加東健康福祉事務所食品薬務衛生課 荒木理志 「タバコについて」同 地域保健課 大西亜衣理
4. 9. 12	神戸市中央区 (40周年記念大会)	120人	全業種	「これであなたも言葉の達人」～目からうろこの話し方教室～ アナウンサー 寺谷一紀
4. 10. 31	明石市	41人	理容・美容	「新型コロナウイルス感染症対について」 あかし保健所健康保健予防課保健師 足立由布子 「理容所・美容所における衛生対策について」 あかし保健所生活衛生課 主任 大西真司
4. 11. 7	神戸市 中央区	64人	理容	「理容業における新型コロナウイルス感染症対について」 (一社)神戸食品微生物科学協会 会長 武政二郎 「理容所の衛生について」 神戸市保健所東部衛生監視事務所 中瀬真希
4. 11. 28	神戸市 長田区	74人	理容	「理容業における新型コロナウイルス感染症対について」 (一社)神戸食品微生物科学協会 会長 武政二郎 「理容所の衛生について」 神戸市保健所西部衛生監視事務所 森本奈央
5. 3. 6	尼崎市	27人	理容・美容	「お口の健康教室」 南部保健福祉センター地域活動歯科衛生士 泉 由紀子 「接客に役立つ『尼崎市の歴史』」 尼崎市環境衛生協会北支部 塚口義久、森井 怜 「生活衛生について～理美容所における感染症対策～」 尼崎市保健所環境衛生係長 鷺尾裕美子

⑤ 「融資のご案内」を作成し、生活衛生貸付について利用者に周知した。〔定款第4条1号、5号〕

一般貸付 2,000枚 公庫融資 7,000枚

⑥ 相談支援連絡協議会事業等関係機関との連絡会議を開催した。〔定款第4条、5号、6号〕

年月日	出席人員	内 容	備 考
4. 10. 12	38人	日本政策金融公庫神戸支店国民生活事業 融資第二課長 多田武志	専門知識を有する者を講師とする研修会 (経営特別相談員研修会と併せて開催)
5. 1. 25	12人	生活衛生貸付の推進・情報交換	

4. 情報化整備事業〔定款第4条1号、5号〕【公1・他1】

生衛業情報化整備事業実施要領に基づき、全国センターと都道府県指導センターをネットワーク化し、適切かつ効率的な経営相談、指導等業務に活用した。

生衛業情報ネットワークシステムの維持管理を行うとともに、ホームページを常に見直して情報を適宜更新して新たな情報を生衛業者、消費者に提供した。

更新回数 26回 指導センターホームページへのアクセス件数 5,701件

5. 後継者育成支援事業〔定款第4条1号、4号、6号〕【公1】

(1) 後継者育成打合せ会議開催

年月日	開催場所	出席人員	内 容
4. 6. 3	兵庫県中央労働センター (神戸市中央区)	5人	学習カリキュラム等実施内容についての検討

(2) インターンシップ事業の実施

① 理美容師インターンシップ事業

年月日	開催場所	出席人員	内 容
4. 7. 23	神戸理容美容専門学校 (神戸市兵庫区)	28人	ステージ上で3人のモデルにそれぞれの美容師がカットを行い、メイク担当の美容師がヘアメイクを施術する様子を、参加者はステージの周りから見学した。モデルはショー形式で出来栄を参加者に披露した。 潮海講師からは、免許取得までの道程、美容業界の将来、美容師の働き方や給料に関する事等が語られた。その後、参加者は一人ずつウィッグを使い、カットやセットについて体験学習を行った。講師：潮海達矢（美容師）他2名の美容師
4. 8. 8	神戸理容美容専門学校 (神戸市兵庫区)	33人	ステージ上で講師がモデルにカットとシェービングを行い、参加者はステージを取り巻き、施術を見学した。講師は流行の髪型等を解説し、モデルはステージの上で出来栄を参加者に披露した。 藤本講師からは、理容業界のこと、理容師の給料や待遇等についてのこと、母校についての思い出や充実した教育体制について語られた。その後、参加者は一人ずつウィッグを使い、カットやセットについて体験学習を行った。 講師 藤本雄介（同校卒業生・理容師）他2名の理容師
4. 8. 5	姫路理容美容専門学校 (姫路市)	12人	講師が始めに女性対象のシェービングエステについての講義を行い、続いてモデルを使ってシェービング技術のデモンストレーションを行うと、参加者は真剣な眼差しで見学した。施術中の解説を同校の理容講師が担当した。 中村講師からは、多様化する女性のメイクアップに対する理容師としての関わり方、母校の思い出や充実した教育体制について語られた。その後、参加者は興味のあるコースに分かれて体験学習を行った。講師 中村佐知子（同校卒業生・理容師）
4. 10. 5	県立神出学園 (神戸市西区)	11人	後藤教頭より、理容師、美容師の免許取得方法、業務内容、体験学習の概要についての説明が行われた。その後、カットをするときのハサミや櫛の取扱い方、カットの手技の説明とデモンストレーションを受けた後、ウィッグを使ったカットやセットについての体験学習が行われた。全員積極的に実技に取り組み、充実した体験学習が行われ、理容師、美容師への興味を深めることができた。講師：後藤恵子（姫路理容美容専門学校 教頭）

② 魅力の蕎麦打ち技術の体験

年月日	開催場所	出席人員	内 容
4. 12. 14	県立有馬高等学校 (三田市)	37人 生徒	蕎麦打ちのデモンストレーションを見せながら、調理技術、衛生教育、蕎麦についての講義を行った。続いて、8班（4～5名/班）に分かれて、各講師の指導の下、本格的な蕎麦打ち技術及び衛生手技等を実技体験したあと、自分たちが打った蕎麦を試食した。 講師：箱崎孝治理事長、井上二郎、片野光詞、三宅 裕、山本博文

年月日	開催場所	出席人員	内 容
4. 12. 19	県立但馬農業高等学校 (養父市八鹿町)	29人 生徒	調理技術、衛生教育、蕎麦についての講義を行い、調理実習室において体験学習を実施。 教室の都合により2部編成とし、生徒は午前と午後に分かれて実施。 デモンストレーションにより蕎麦打ち技術、衛生手技について見学学習。その後、5班(3~4名/班)に分かれて、本格的な蕎麦打ち技術及び衛生手技等を実地に体験した。その後、自分たちの打った蕎麦を試食した。 講師 箱崎孝治理事長、井上二郎、三宅 裕、秋山高志

## 6. 健康・福祉対策推進事業 [定款第4条4号] 【公1】

### (1) 健康・福祉対策推進事業費

#### 食品衛生等普及事業

#### HACCPバス視察研修

年月日	開催場所	出席人員	内 容
4. 10. 17	和牛マスター(株) 食肉センター (姫路市) ヤマサ蒲鉾(株)工場 (姫路市)	13人	和牛マスター株式会社食肉センターでは、牛のと殺・解体処理工程、部分肉加工工程及びHACCPに基づく衛生管理について施設を見学しながら説明を受け、質疑応答も行った。 ヤマサ蒲鉾株式会社工場では、水産食品加工工程及びHACCPに基づく衛生管理について施設を見学しながら説明を受け、質疑応答も行った。参加した生衛業者にとっては施設見学・説明や質疑応答により食肉や水産食品に関するHACCPに基づく衛生管理を学ぶ貴重な体験となった。

### (2) HACCP研修会の開催

年月日	開催場所	出席人員	内 容
4. 11. 24	兵庫県中央労働センター (神戸市中央区)	6人	「HACCPに沿った衛生管理について」 兵庫県生活衛生課 食品安全官 廣田義勝
5. 3. 15	生蕎麦丸亀 (神戸市兵庫区)	8人	「飲食店におけるHACCPの考え方を取り入れた衛生管理」 ㈱ティーズフードコンサルタント 代表取締役 高柳竜雄

## 7. 消費者コールセンター事業 [定款第4条1号、4号、5号] 【公1】

### (1) 消費者コールセンター事業検討会議

年月日	開催場所	出席人員	内 容
5. 2. 21	兵庫県中央労働センター (神戸市中央区)	23人	苦情状況の現状として、各行政機関、生活衛生営業指導センター、各生活衛生同業組合への苦情(令和3年度392件、令和4年度[12月まで]299件)及び県立消費生活総合センターへの苦情等(令和3年度602件、令和4年度[令和5年1月23日まで]570件)について情報交換を行った。 商品の不具合等に関する項目は、食品に関して行政に入ってきている苦情がほとんど。従事者対応での技術・技能が悪いというところは、美容・理容・クリーニングといった技術関係の苦情になっている。

(2) 地域別消費者相談会

家庭でも応用できる理容店が行う髪やお肌のお手入れ方法についてのセミナーを開催した。

年月日	開催場所	出席人員	内 容
4. 11. 22	丹波の森公苑 (丹波市柏原町)	18人	「理容業・美容業について」 兵庫県理容生活衛生同業組合理事長 宮城丈二

8. 分野調整等協議会等事業 [定款第4条1号] 【他2】

分野調整事業協議会設置要領に基づき零細企業である生活衛生関係営業の健全な発展を図り、進出大企業との紛争等を的確に把握し、当事者間の自主的調整の促進等を円滑に実施するため協議会を設置し、分野調整全般にわたって調査検討を要する場合に協議会を開催する。

なお、現在検討課題がないため中止し、問題が発生した場合に再開することとしている。

9. 兵庫県生活衛生事業者相談支援事業 [定款第4条1号、5号、6号] 【公1】

(1) 経営相談・指導等の実施

原材料費等の上昇分の円滑な価格転嫁などの経営上の課題に対して、経営特別相談員等の適切な専門家を派遣し、相談・指導等を実施した。(令和4年6月～令和5年3月)

経営特別相談員 65件 経営指導員 7件 案内チラシ作成配布 8,000枚

10. 兵庫県受託事業 [定款第4条1号、5号] 【公1】

兵庫県知事から委託を受け、(株)日本政策金融公庫生活衛生融資の一般貸付に係る推せん事務を実施した。

推せん件数 107件 (飲食店営業58件、喫茶店営業1件、理容業5件、美容業42件、公衆浴場業1件)

11. 標準営業約款登録事業 [定款第4条3号] 【公2】

(1) 標準営業約款登録の促進

利用者の選択の利便性を高めるため、標準営業約款登録を促進した。

業 種	区 分	登 録 件 数			期末登録件数
		8月1日	2月1日	合 計	
クリーニング業	クリーニング(新)	1件	1件	1件	74件
	〃(再)	42件	1件	42件	
	取次所(新)	1件	1件	1件	3件
	〃(再)	1件	1件	1件	
理容業	(新)	1件	1件	1件	467件
	(再)	6件	2件	8件	
美容業	(新)	1件	1件	1件	215件
	(再)	51件	3件	54件	
めん類飲食店営業	(新)	1件	1件	1件	2件
	(再)	1件	1件	1件	
一般飲食店営業	(新)	1件	1件	1件	11件
	(再)	1件	1件	1件	
審査委員会	開催日	4. 7. 14	5. 1. 18	—	—
	出席人員	3人	3人	—	—

(2) 約款PR事業

名 称 等	発行部数等	時 期	備 考
メモ帳	2, 0 0 0 冊	8～1月	(全国センターより助成あり)

12. クリーニング師研修等受託事業〔定款第4条1号、4号〕【公3】

兵庫県知事より指定を受けた(公財)全国生活衛生営業指導センターと委託契約を締結し、クリーニング師研修並びにクリーニング業務従事者講習事業を実施した。

(1) クリーニング師研修

年月日	開 催 場 所	出席人員	備 考
4. 7. 12	兵庫県中央労働センター(神戸市中央区)	17人	
4. 7. 21	西宮市民会館(西宮市)	20人	
4. 7. 28	加古川市民会館(加古川市)	26人	
4. 8. 7	西宮市民会館(西宮市)	23人	
4. 11. 6	兵庫県中央労働センター(神戸市中央区)	41人	
合計	5回開催	127人	

(2) クリーニング業務従事者講習

年月日	開 催 場 所	出席人員	備 考
4. 8. 19	豊岡市民会館(豊岡市)	33人	
4. 8. 25	姫路市市民会館(姫路市)	23人	
4. 9. 8	西宮市民会館(西宮市)	34人	
4. 9. 27	加古川市民会館(加古川市)	18人	
4. 11. 15	兵庫県中央労働センター(神戸市中央区)	39人	
合計	5回開催	147人	

(3) 第2型クリーニング業務従事者講習

年月日	講 習 方 法	出席人員	備 考
5. 2. 6	通 信 制	14人	
合計	1回開催	14人	

(4) 打合せ会開催

年月日	開 催 場 所	出席人員	内 容
4. 5. 12	兵庫県中央労働センター(神戸市中央区)	18人	・今年度開催計画の概要 ・3年度までの受講状況 ・研修・従事者講習の受講指導の徹底について

\*全国センター主催のクリーニング師研修等受講促進会議に参加した。(ZOOM:令和4年4月14日)

13. 生活衛生営業振興事業〔定款第4条1号、2号、4号、5号、6号、7号〕【公4】【他3】

公益財団法人として不特定多数の者の利益の増進に寄与することを目的として定めた「生活衛生営業衛生水準向上・活性化事業実施要綱」に基づき、公衆衛生の向上を目的とした事業、地域社会の健全な発展を目的とした事業、一般消費者の利益の擁護又は増進を目的とした公益事業等を組合と共同又は単独事業として実施した。



## (1) 共同事業

年月日	開催場所	出席人員	内容
4. 6～ 5. 3 (4. 11. 6)	あかし市民広場 (明石市)	500人	<p><b>【全料飲】</b></p> <p>目的 兵庫県で組織する7の飲食業関係組合が連携してフェアを開催し、衛生確保向上に向けた取り組みを積極的に実施することにより、一般消費者の安心できる食生活を確保するとともに、広く公衆衛生の確保の重要性について啓発を行い、地域社会の活性化を促す取り組みを行った。</p> <p>内容 「ひょうご美食のフェア 2022in 明石&amp;Kobe 豚饅サミットプレイベント」と題して全料飲加盟7組合がそれぞれ地産の食材を活かした飲食ブースを設け、其々自慢の味を楽しんでいただいた。</p> <p>特設ステージでは、神戸華僑総会の舞獅隊の獅子舞、WUSHU太極21の太極拳等を午前と午後一回ずつ披露し、フェア参加者は500名余と盛況だった。</p> <p>広報・・・各団体、消費者等々への案内。 ポスター(15枚)チラシ(4,000枚)配布、地元メディア、神戸新聞で周知を図った。また、JR明石駅にもポスターの掲示を依頼</p>
5. 1.～3.  (5. 3. 13) (5. 3. 27)	姫路理容美容専門学校 (姫路市) 神戸理容美容専門学校 (神戸市兵庫区)	19人  17人	<p><b>【理容】</b></p> <p>目的 公衆衛生の向上、地域社会の健全な発展、一般消費者の利益の擁護又は増進を図るため、兵庫県理容生活衛生同業組合41支部の各地域で理容業を営む営業者並びに若手技術者を対象として、各部門研修会を開催し、衛生消毒の普及啓発を行うとともに技術の向上のための研修会を実施した。</p> <p>内容 理容師法に基づく理容業は、人の身体の一部である毛髪及び皮膚に接して施術を行うサービス業であり、利用者だけでなく、従事者の安全のためにも、正しい衛生消毒知識と、万全な消毒体制での営業が求められていることから、理容組合では、若手技術者を中心に各部門別研修会を開催して、兵庫県下41支部から受講者を募集し、技術の向上を図るとともに、理容業の衛生水準の維持向上を学んでいただき、衛生消毒の徹底指導を実施した。</p> <p>*講師 周 成榮、駒井幸太郎、小林義和、下地宏和、田中泰平、吉田隆昭、松原智哉 *講師 周 成榮、駒井幸太郎、西関 誠、上垣裕一、松原智哉、吉田隆昭、田中泰平</p>
4. 4～5. 3  (5. 1. 20)	三宮センターパーク 東館 (神戸市中央区)	22人	<p><b>【クリーニング】</b></p> <p>目的 クリーニング営業者並びに一般消費者を対象にして、クリーニング事故を未然に防ぐには何が必要か、衣類の洗濯表示基準が改正されたことに伴う知識等、消費者が安心して利用できるよう、情報を提供した。</p> <p>内容 ドライクリーニングと洗濯機のドライコースの違いや、預かった衣服がどのような過程を経てクリーニングが行われるか、クリーニング店の各種コースの意味、ブランド品や高級素材を使った高級な衣服を長持ちさせる秘訣など、一般消費者が知らないことや勘違いしているクリーニングの基礎知識について説明した。また、クリーニング業界はSDG'sがメジャーになるずっと以前より環境問題に取り組んでいることも併せて説明した。</p> <p>「クリーニングの基礎知識」竹下禎一(ブランシサアにしき)</p>

年月日	開催場所	出席人員	内 容
(5. 2. 5)	三宮センタープラザ東館 (神戸市中央区)	39人	<p>内容 令和5年10月1日より「消費税のインボイス制度」が開始となる。免税事業者においてインボイスの登録事業者となるかどうかの判断を行なうため、制度の基本及び注意点を説明した。また、令和4年12月に発表された軽減措置についても説明した。また、最近増加しているクリーニング事故事例をもとに、説明した事故原因を繊維レベルで解説し、知っておくべき未然防止策及び対処法を説明した。さらにこの事故事例があることによる高付加価値サービスを紹介した。</p> <p>「知らなかったでは済まされない消費税のインボイス制度」            柘田和浩 (税理士)、荻田員成 (SWALLOW JAPAN)</p> <p>「事故事例から学ぶプロフェッショナルの仕事」            西山 誠 (PROCS-LAB)</p>
4.4~5.2			<p><b>【美容業】</b></p> <p>目的 美容業の営業衛生水準の向上・活性化事業を不特定多数の者の利益の増進を目的として、高度な技術や知識・情報を有する専門講師を招聘して、県下の美容業者を対象にした講習会を実施し、衛生水準や美容技術の向上と普及を計ることによって、一般消費者の利益の増進と地域社会の健全な発展に寄与した。</p>
(4. 9. 26)	兵庫区文化センター (神戸市兵庫区)	32人	<p>内容 組合員及び組合未加入者を対象とし、美容所の衛生水準の維持・向上を図るため保健所職員を講師に迎え、衛生講習会を開催した。通常美容所としての衛生管理に加え、新型コロナウイルスに対する消毒法や注意点の指導も受けた。</p>
(4.10.24)	洲本商工会議所 (洲本市)	36人	
(4.10.24)	姫路じばさんビル (姫路市)	33人	
(4.11. 7)	宝塚商工会議所 (宝塚市)	32人	
(4.10.24)	神戸理容美容 専門学校 (神戸市兵庫区)	50人	
(4.11. 7)		50人	<p>内容 七五三や卒業式、卒業式、成人式など実生活に役立つヘアと着付けの展示講習会を開催した。</p>
4.6.~5.3.			<p><b>【旅館ホテル】</b></p> <p>目的 旅館業界が抱えている課題の事業継承問題について、専門家を招いて法務・財務・労務に関する実践的な講演会を開催し、当業界の永続的発展に不可欠な事業継承が可能になることを目的とした事業を実施した。</p>
(5. 3. 6)	ほてる ISAGO 神戸 (神戸市中央区)	8人	<p>内容 旅館ホテルにおける「事業継承」問題解決の魔法の講座            神津科野 KOB E 司法書士法人 代表司法書士            メンバー全員で自施設の事例を紹介しあう意見交換 (座談会形式)</p>
4.4~5.3			<p><b>【公衆浴場業】</b></p> <p>目的 この度のコロナ禍も踏まえつつ、銭湯はもとより、公衆衛生事業の衛生水準の向上と事業振興、地域社会の課題解決や健全な発展、一般消費者利益の擁護、増進を図り、啓発していくため識者を招き講習会を開催した。</p>
(4.10.14)	兵庫県民会館 (神戸市中央区)	24人	<p>内容 土地、不動産などから見た相続、事業継承について考える            「不動産の相続・贈与に関する注意点」併せて「遺言書」の必要性            税理士 岩井美香(税理法人岩井会計)</p>

年月日	開催場所	出席人員	内 容
4.4～12 (4.11.15)	中央市場料理教室 (神戸市兵庫区)	40人 (一般消費者からの応募)	<p><b>【鮭商】</b></p> <p>目的 日本の食文化の一つとして鮭は広く人々に愛され、今日様々な形態で提供されており、一般消費者の方々に伝統的な寿司文化と寿司の魅力について知ってもらい、板前鮭職人等により地産地消の食材を使ったお寿司を提供し、各地域に根ざす寿司店が親しく身近なものとなるように働きかけ、さらに安全安心な公衆衛生向上を目指した。</p> <p>内容 ・寿司作りにおける衛生指導 ・板前鮭職人による握り寿司の体験教室、試食 講師 貝塚一夫、大本佳克、増田健輔、谷口 稔、山口昭二、石原清和、中嶋幸太郎、新谷建士、奥谷康弘、岡本博幸、中島一成、補助 西 明子</p>
4.11～5.3 (4.12.14)	赤穂市駅前通り (赤穂市)	延べ 100人	<p><b>【社交飲食業】</b></p> <p>目的 一般消費者を対象にして、公衆衛生の向上を図るため、簡素な食材を使って、専門家であるバーテンダーや調理人による実践実技を交えての飲食店営業の衛生水準の向上と地域社会の健全な発展に寄与した。</p> <p>内容 コロナ禍により3年ぶりに開催される赤穂市最大のイベント赤穂義士祭に参加。従来は屋外での出店方式でしたが、屋外での飲食が禁止となり、止む無く現在廃業している空き店舗を使用する運びとなった。3年振りということでも人手が全く読めなかったが好天にも恵まれ、地元の市民及び他県の家族連れが多かった。門家である調理人及びバーテンダーによる全ての酒の提供、作り方の指導、簡単に出来るお酒のおつまみ、男の料理を振舞った。 講師 木村義久(日本バーテンダ協会関西本部長) 間鍋慶吾(串揚げ専門店遊食工房経営)</p>
4.4～5.1 (4.12.10) (4.12.18)	神戸市西区 文化センター (神戸市西区) 菅原公民館 (丹波市青垣町)	32人  38人	<p><b>【麺類食堂業】</b></p> <p>目的 「そばは元気な健康食」と言われるとおり、一般消費者対象に【手打ちそば講習会】と長年にわたり【そば花観察運動と子どもそば打ち体験】を開催し、より美味しい「そば」を作り、それを試食、そばと健康、安全についての講義を行い、衛生水準の向上に寄与した。</p> <p>内容 *「手打ちそば講習会」 箱崎孝治、井上二郎、片野光嗣、川戸 務  *「そば花観察運動と子どもそば打ち体験」 講師 箱崎孝治、片野光嗣、池藤嘉信</p>
4.7～5.1 (4.11.17)	養父市立やぶ 市民交流広場 図書館棟/調理室 (養父市)	15人	<p><b>【食肉】</b></p> <p>目的 一般消費者を対象に、食肉の衛生と安全に関する講習会を実施して、食肉衛生知識の普及促進を図り、公衆衛生の向上に寄与した。また、家畜の生産から食肉の処理加工、消費に至る生産・流通等の講習、食育の推進並びに地産地消の重要性を啓発して、地域社会の健全な発展に寄与することを目的として実施した。</p> <p>内容 *お肉の調理実習・試食 講師 大屋町分散ギャラリー料理長 小畑理子 お肉を使った調理の実技を受講するとともに、地元の食肉や野菜について説明を受けた。また、出来上がった料理を試食し、テーブルマナーについての講習を受けた。</p>

年月日	開催場所	出席人員	内 容
			<p>*「お肉の衛生管理 安全・安心の取り組み」 講師 兵庫県食肉衛生検査センター 但馬食肉衛生検査所 課長 越前昌己 「お肉が食卓にとどくまで」のDVDを見た後に、食肉の衛生管理と流通過程でお肉が安全に管理され食卓まで届くのか、またトレーサビリティ法による管理方法などをスライドを利用して講義を聞き学習した。</p> <p>*「但馬牛（たじまうし）について学ぼう」 講師 兵庫県立農業水産技術総合センター 北部農業技術センター 課長 坂瀬充洋 但馬地域での但馬牛（たじまうし）についてスライドを交えながら兵庫県初の日本農業遺産認定を受けた経緯や但馬牛（たじまぎゅう）と神戸ビーフの美味しさについて講義を聞き、地域の食肉文化についての理解を深めた。</p> <p>*行政・食肉業界・調理講師・消費者との意見交換 講義を振り返り、質疑応答の中で食肉の衛生管理や公衆衛生の知識を深めて、食肉の安全・安心のための普及啓発を図った。</p>
4. 6～8  (4. 7. 13)	神戸たん熊 (神戸市中央区)	2 2 人	<p>【料理業】</p> <p>目的 消費者を対象に日本料理に対する認識、興味を高めるため郷土の食材等を使用した創作料理と器との相性研究を実施し、地産地消による地域社会の健全な発展並びに消費者の利益増進に寄与した。</p> <p>内容 日本料理の原点を見つめ直し、未来に向けての可能性と発展性を改めて思考することを目的として開催した。会員のベテラン店主を講師に招き、縄文時代に始まる歴史から現代に至るまでを日本の風土と時代背景に照らし合わせながら研修した。また兵庫県産食材の可能性と調理方法の研究を多様な側面から意見交換する事により、新しい料理提供のヒントを探求した。</p> <p>今回のテーマの1つとして「日本料理の歴史と未来」について研修し、日本の風土と歴史的背景に起因する料理の移り変わりを掘り下げる事により新たな発見があり、さらには将来への可能性を議論した。特に兵庫県産食材のレベルの高さは各自認めるところであり、その魅力の発信方法や県全体の高級グルメ化への推進方法を課題として意見交換がなされ、大変未来への可能性を感じさせる事業であった。これからも消費者の目線に立ち、地産地消による地域社会の健全な発展並びに消費者の利益増進に寄与できるよう努める。</p> <p>講師 鈴江延嘉（助手）柴原由行、溝渕凌平、今村彰利</p>
4. 5～7  (4. 6. 7)	神戸メリケンパークオリエンタルホテル (神戸市中央区)	8 0 人	<p>【飲食業】</p> <p>目的 「食の安全・安心」を担う飲食業界の組合員が、新型コロナウイルス感染拡大のなかにおける経営方法等について、中小企業診断士の研修を受けて一般消費者の利益の擁護又は増進を図ることを目的として講演会を開催した。</p> <p>「アフターコロナ:これからの飲食店の店づくり・顧客づくり」 中小企業診断士 中村佳織 (㈱リフェイス 代表取締役)</p>

年月日	開催場所	出席人員	内 容
4.11～5.3			<b>【中華料理業】</b> 目的 一般消費者を対象にして中華料理の専門家が家庭で出来る中華料理を指導して、実演・試食会を行って消費者に新たな中華料理を紹介する他、講習会を併せ実施し、中華料理の薬膳、医食同源などの中華料理の文化、歴史、衛生確保などの食育を推進して消費者利益の擁護と公衆衛生の向上に寄与した。ダイレクトメール:郵送、FAX、Eメール等で発信 講師 黄 棟和・助手 山口 強
(5. 2.22)	斗理 (神戸市中央区)	実演 15人 見学 4人 試食 21人	
(5. 3. 2)	群愛飯店本店 (神戸市中央区)	実演 18人 見学 2人 試食 24人	講師 施 蓮華・助手 施 文雄

## (2) 企画運営委員会の開催

生活衛生営業振興事業を適正かつ円滑に推進するために、「企画運営委員会」を設置し、事業計画の企画運営にかかる審査及び助言することにより、生活衛生営業の振興を図った。

年月日	開催場所	出席人員	会 議 内 容
4. 5.25	兵庫県中央労働センター (神戸市中央区)	10人	令和3年度生活衛生営業振興事業の報告
5. 2. 6	兵庫県中央労働センター (神戸市中央区)	14人	令和5年度生活衛生営業振興事業の計画

## 14. 創立40周年記念大会の開催 [定款第4条7号] 【法】

兵庫県生活衛生営業指導センター創立40周年を記念して創立40周年記念大会を開催した。また、本会場に於いて生活衛生営業経営特別相談員として、永年、生活衛生関係営業の経営指導、育成に精励し、その功績が特に顕著と認められる者に対し、厚生労働省医薬・生活衛生局長より感謝状が贈呈された。

開催日 令和4年9月12日

場 所 兵庫県民会館 けんみんホール

厚生労働省医薬・生活衛生局長感謝状贈呈 経営特別相談員 6名

## 15. 全国生活衛生営業指導センター受託事業 [定款第4条1号、5号]

(公財)全国生活衛生営業指導センターの委託を受けて次の事業を実施した。

### (1) 景気動向等調査【他4】

生衛業界の景気動向、設備投資動向等を定期的に把握するとともに、生衛業者の景況感や地域実情等を定性的な把握に努め、日本公庫の今後の業務運営に資した。

	理	ク	美	旅	浴	興	鮎	社	麵	肉	喫	料	飲	鳥	中	氷	計
1回目	5	6	7	1	6	1	6	4	7	3	4	3	8	3	3	1	68
2回目	5	6	7	2	6	1	6	4	7	2	4	3	8	2	4	1	68
3回目	5	5	7	1	6	1	6	4	7	3	3	3	8	2	4	1	66
4回目	5	6	7	2	6	1	6	4	7	2	3	2	8	1	4	1	65
合計	20	23	28	6	24	4	24	16	28	10	14	11	32	8	15	4	267

## (2) 経営状況調査【他4】

生衛業の経営状況を把握するため訪問調査等を実施した。調査結果は(公財)全国生活衛生営業指導センターにおいて今後の経営指導方針に活用され、また情報を公開した。

	理	ク	美	旅	浴	興	鮨	社	麵	肉	喫	料	飲	鳥	中	計
1回目	5	6	6	2	5	1	7	4	7	4	4	2	8	2	3	66
2回目	6	6	6	3	5	1	7	4	7	4	4	2	8	1	4	68
3回目	6	6	6	3	5	1	7	4	7	5	3	2	8	1	4	68
4回目	5	6	6	2	4	1	7	3	7	3	2	1	8	0	4	59
合計	22	24	24	10	19	4	28	15	28	16	13	7	32	4	15	261

1回目については、併せて特別調査を実施した。

## (3) 生衛業受動喫煙防止対策事業【法】

生衛業者の受動喫煙防止対策を推進するため、助成金事業を実施した。

- ・資料提供 1件
- ・消費税等に係る仕入れ控除税額報告件数 4件
- ・受動喫煙事業の現状確認件数 2件

## (4) 生衛業デジタル化推進モデル事業【公1】

生活衛生関係営業のデジタル化推進に向けたモデル事例の開発実施及び効果検証等事業において研修会やモデル事業の実施に協力した。

### ① 地域相談員研修会

生衛業者がデジタル化を進めるために必要な知識やノウハウを修得するサポートをするため、業種に応じたデジタル化推進に向けた研修を受講した。

受講者 経営指導員他 4名 令和4年8月～9月

eラーニングによる研修 延べ11本受講

### ② モデル事業実施希望者の選定

営業者 群愛飯店本店(神戸市中央区) 施 蓮華

### ③ 指導・実地検証

指導 (令和4年8月24日・10月31日・11月9日・16日・12月7日)

アドバイザー ADU株式会社 代表取締役 宇田名保美

検証 (令和4年12月9日)

### ④ デジタル化推進モデル事業成果発表会 (AP新橋:令和5年3月 9日)

16. 全国生活衛生営業指導センター事業協力（全国センター経費負担）

(1) 経営特別相談員指導事業〔定款第4条1号、4号〕【公1】

経営特別相談員の経営指導上に必要な知識の充実と資質の向上を図るため次の研修会を開催した。

年月日	開催場所	出席人員	内 容
4. 10. 12	兵庫県中央労働センター (神戸市中央区)	38人	「特相員の活動と、衛経貸付の活用等について」 指導センター経営指導員 古川隆三 「生活衛生貸付の現状と衛経推薦上の留意点」 日本政策金融公庫神戸支店国民生活事業 融資第二課長 多田武志 「ウィズコロナ、ポストコロナ時代の収益力向上のポイント」 フォト・パートナーズ 株式会社 代表取締役 石田紀彦 「最低賃金制度・賃金引上げに向けた支援策について」 兵庫県働き方改革推進支援センター 特定社会保険労務士 山本陽子 「生産性向上ガイドライン・マニュアルの活用方法について」 指導センター経営指導員 柴折浩幸

(2) 衛生水準の確保・向上事業〔定款第4条1号、5号〕【他3】

① 衛生水準の確保・向上推進会議

年月日	開催場所	出席人員	内 容
4. 8. 17	兵庫県中央労働センター (神戸市中央区)	24人	第1回会議 ・推進会議開催の趣旨について ・令和4年度行動計画について ・公庫融資の状況等
5. 2. 13	兵庫県中央労働センター (神戸市中央区)	24人	第2回会議 ・令和4年度事業報告 ・生活衛生関係営業施設に関する報告 ・生活衛生同業組合に関するアンケート調査 ・公庫融資の状況等

② 広報・啓発事業 令和4年9月～令和5年2月

- \* 全国センター作成の「一般啓発チラシ」及び「生衛組合加入勧奨チラシ」等を、各生衛組合、各行政機関及び公庫等に配布し、各機関において広報、啓発活動を行った。
- \* 名簿を作成し、県下の令和3年度新規開業店舗に対し、上記の資料等を活用し、組合加入勧奨のダイレクトメールを実施した。4,754件
- \* 県指導センターホームページを活用した広報活動を実施した。

③ 新規営業許可届出施設等の情報の入手 令和3年5月～10月

- \* 令和3年度分の新規営業許可業者名簿(30,000件)を入手し、業種別の4,774件に整理した。
- \* 同名簿を組合加入勧奨の基礎資料として、県下の生衛組合に情報提供した

④ 生衛組合活性化塾の開催

生衛業の振興、後継者確保、生衛組合の活性化及び人材育成を図るため、若手・後継者等を対象に生衛組合活性化塾を開催した

年月日	開催場所	出席人員	内 容
5. 2. 24	兵庫県中央労働センター (神戸市中央区)	14人	・指導センターと生衛組合の活動 ・日本政策金融公庫の融資 ・参加者による意見交換及びアンケート

⑤ 知事等に対する生衛業の支援要請

兵庫県全料飲生活衛生同業組合連合会長及び県センター理事長が知事等に面談し、コロナ禍における物価高騰対策に関する支援を要請した。(令和 4年 9月 7日)

⑥ 衛生水準の確保・向上事業担当者会議への出席

開催日 令和4年6月22日 ZOOM会議

開催日 令和4年7月1日 場 所 全国生衛会館(東京都港区)

(3) 生衛業収益力向上セミナー〔定款第4条4号〕【公1】

年月日	開催地	出席人員	業 種	内 容
4. 9. 5	小野市	78人	理容・美容	「生衛業の収益力向上について」 (株)リフェイス 代表取締役 中村佳織 「コロナ感染症の予防対策の実践と集客について」 (一社)神戸食品微生物科学協会 会長 武政二郎 「理容師法・美容師法、消毒について」 加東健康福祉事務所食品薬務衛生課 荒木理志 「タバコについて」 加東健康福祉事務所地域保健課 大西亜衣理

(4) 生活衛生関係営業経営支援緊急対策事業〔定款第4条1号、5号、6号〕【公1】

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により経営悪化した生衛業者への支援体制を構築し、公的支援等の活用促進を通じた生衛業者に対する緊急支援を展開するため、専門相談員による相談・経営指導等を実施した。

・令和4年4月～9月 86件